

がまごおり

# スポーツ推進だより

編集発行

蒲郡市港町17-17

生命の海科学館 体育課内

蒲郡市スポーツ推進委員会

広報部会 No. 35

(66-1222)

令和元年12月1日発行

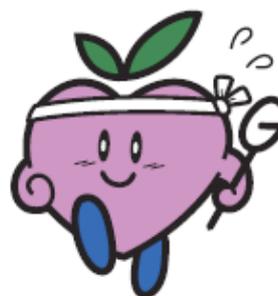
よろしくお願ひします!

## 令和元年度 新スポーツ推進委員紹介

◆今年度は6地区の推進委員が交代し、6名の新しい推進委員が加わりました◆

### 新旧スポーツ推進委員

地区	新		旧
大塚	杉浦 雅弘	←	小林 房夫
府相	愛葉 猛	←	大場 千枝美
北部	小野田 能正	←	鈴木 義雄
西部	遠山 帆波	←	岩瀬 重美
形原	吉見 弘己	←	明石 耕司
高体連			前田 貴都
推薦枠	鈴木 義雄		



### ●大塚公民館地区 杉浦雅弘さん

今年度よりスポーツ推進委員となりました杉浦です。

地元では、体育委員も5年目となります。地域のみなさまとスポーツを通じて交流を図っていきたく思いますので、よろしくお願ひいたします。

### ●府相公民館地区 愛葉猛さん

今年度から府相区のスポーツ推進委員を務めさせていただく愛葉(45)です。

大学、社会人と38歳までアメフトをやっておりましたが、その影響から膝と腰がボロボロです(汗)

職場が遠いため平日の活動がなかなか参加できませんが、微力ながらも蒲郡のために貢献していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

### ●北部公民館地区 小野田能正さん

今年度から、北部地区のスポーツ推進委員を務めさせていただくことになりました小野田です。

日頃から、体を動かすことも少なく、スポーツ活動も、ほぼやってこなかったことから、この機会に、スポーツ推進活動を通して、地域の皆さんの健康について、お手伝いが出来ればと思ひます。

一緒に汗を流しましょう。

●西部公民館地区 遠山帆波さん

今年度より西部地区のスポーツ推進委員を務めさせていただくことになりました。

推進委員の活動を通してニュースポーツの存在を知りました。子供が成長してからは、自身がスポーツをすることから少し離れていましたが、これを機会に体を動かすことを楽しみながら、地域の方々と楽しみ、世代間コミュニケーションの増進に貢献できるよう努めたいと思います。

●形原公民館地区 吉見弘己さん

今年度から形原地区のスポーツ推進委員を務めさせていただくことになりました吉見です。

普段から仕事から、外で体は動かしていますが、スポーツを長年行っておりませんでしたので、体力・瞬発力・持久力どれも弱くなっております。

ニュースポーツを通して、少しずつでも皆様とコミュニケーションをとりながら、スポーツの楽しみを少しでも多くの方に感じていただけるように頑張っていこうと思います。よろしくお願いたします。

●推薦枠 鈴木義雄さん

今年度、推薦枠としてスポーツ推進委員を務めさせていただく鈴木です。

昨年度は北部地区の推進委員として参加していましたが、今回は地区に所属しない委員ということで、蒲郡市全体のスポーツ振興に全力を注いでいきたいと思ひます。

ニュースポーツの楽しさを1人でも多くの方に広めたいです。よろしくお願いたします。

これまでスポーツ機会推進、ニュースポーツ普及に尽力された委員の方は大変お疲れ様でした！

新しく推進委員に加わった委員の皆さんは、蒲郡市のさらなるスポーツ推進に力を発揮していただくことを期待しています！！



## スポーツ推進委員愛知大会@日本ガイシスポーツプラザ

三谷地区 青木尚登

令和元年6月15日(土)、日本ガイシスポーツプラザにおいてスポーツ推進委員愛知大会が開催され、県内各市町村より約950名を超える推進委員の参加がありました。

開会式に続き、今年も講座と実技研修が行われました。講座では昨年続き、大塚製薬(株)から田中涼子氏が講師として招かれ、「スポーツと栄養」の関係にまつわる講話をされました。食の役割(私達が食べる理由)、カラダをつくるため必要なたんぱく質、カラダの調子を整えるため必要なビタミン・ミネラル、カラダを動かすため必要な糖質・脂質の基本栄養五大要素について誰がどれだけ摂取量、摂取タイミングなどの講義を受けました。

《実技研修》では、長谷川昌弘氏、袴田大介氏の「ピラティス～体の仕組みを学び感じる新時代エクササイズ～」と題して研修を受けました。肩甲骨周りのエクササイズから認知症にならないための下半身の鍛え方、骨粗しょう症のリスクを減らすため骨を強くする方法を学びました。

生き生きとした暮らしで歳を重ねるために重要な要素とは体の仕組みを楽しく学ぶ、心と体のつながりを知ること、効率の良い運動体操を行うことが大切であると学びました。楽しく汗をかくということ、これがスポーツの究極の目的ではないでしょうか？

このことを地域で伝播していきたいと、改めて思いました。

後期のスポーツ行事予定				
とき	行事名	内容	定員	申込〆切
12/7(日)	第14回市町村対抗駅伝 (愛知駅伝)	東海テレビ主催の市町村対抗駅伝大会です！蒲郡チームを応援しよう！	市内在住の方から選抜	
1/1(祝・月) AM6:10頃 クラシックホテル駐車場にて	新春ラジオ体操	元旦の早朝初日の出と竹島を背景に爽やかな汗をかいて、1年を健康的に！	なし	どなたでも自由参加
2/9(日)	第36回三河湾健康マラソン大会	三河湾を眺望できるコースで爽やかな汗をかいて、健康的に！	10km: 2,100名 10km車椅子: 30名 3km: 1,500名	12月上旬まで (※定員になり次第終了)

## 東三河スポーツ推進委員研修会 @豊橋総合体育館

事務局 竹内

毎年7月に行われる東三河5市3町村のスポーツ推進委員による実技研修会が今年度は豊橋市で実施され、豊橋総合体育館で『スポーツ鬼ごっこ』を学びました。

「鬼ごっこは知っているよ」と思われる方も多いでしょう。しかし、『スポーツ鬼ごっこ』は2チームで相手の宝を制限時間内に取り合う競技で、子どもから大人まで楽しめる瞬発力とチームワークを競うゲームです。ケイドロまたはドロケイに近い競技といったほうがイメージしやすいかもしれません。

中央ラインで攻守が瞬時に切り替わるため、今回の研修会の中でもチーム内で「こう動いたほうがいいのではないかな？」と作戦を立てる場面が多く見受けられました。チームワークが勝敗に大きく影響するので、自然と地域を問わず様々な人とコミュニケーションをとることができ、試合が終わるたびに「次はこうしてみよう！」と活発な意見交換をすることができました。非常に有意義な研修会となりました。

## 蒲郡まつりニュースポーツフェスティバル ※台風6号の影響で中止

事務局 竹内

【蒲郡まつり】の1日目、7月27日（土）ときめきサタデーで3回目の、『ニュースポーツフェスティバル』を実施する予定でしたが、台風6号の影響により、やむなく中止をしました。

実施予定であった種目は、SNAG ゴルフ、ストライク9、スカットボール、ペタンク、スカイクロスの5種目の予定でした。



《ストライク9》とは、テレビなどでおなじみのストラックアウト（9枚の数字ボードを投げ抜くもの）の、簡易版です。

《スカットボール》はゴルフの室内パター練習のようなイメージで、ゲートボールのクラブで球を打ち、穴に球を狙って入れる種目です。

《ペタンク》は手で投げるカーリングのような競技です。

もし、興味のある種目や地区行事で実施したいという団体がお見えでしたら、教育委員会体育課までご相談下さい。

## 第2回 蒲郡市SNAGゴルフ大会 @竹島ベイパーク 西浦地区 壁谷

8月25日(日)に竹島ベイパークで第2回蒲郡市SNAGゴルフ大会が開催されました。SNAGゴルフとは、Starting At New Golf【ゴルフを始める人の為の】という意味で、子どもや初心者でも簡単にゴルフの基礎やマナーを学ぶことのできるニュースポーツです。

昨年は大変な酷暑の中での開催でしたが、今回は秋めいた風も吹きゴルフ日和でした。参加者は蒲郡市内から一般の方(最年少8歳～最年長66歳)の25人とスポーツ推進委員25人の合わせて50人が集まり、【ペア対抗】で、SNAGゴルフを楽しみました。

チーム編成は2人1組のペアになり、全9ホール(Par36)でペアの2人で交互に1つのボールを打ち合ってトータルスコアを競うルールで行いました。

第2回大会の結果は、優勝 鈴木・高橋ペア、2位 小野田・五十嵐ペア、3位 高田・加藤ペアです。

今回大会はホールインワンが2回出るなど大変盛り上がりました。来年度も今回以上により多くの人にSNAGゴルフを楽しんで、年代関係なく交流を深めていけたら良いと思いました。



優勝 鈴木・高橋ペア



あなたの町のスポーツ推進委員です					
地区	名前	地区	名前	地区	名前
大塚	高田 直司	東部	◎ 横田 倉伸	形原	尾崎 和弘
	杉浦 雅弘		小田 晴雄		稲吉 淳二
三谷	青木 尚登	北部	鈴木 嘉孝	西浦	吉見 弘己
	倉橋 君子		小野田 能正		水野 順也
	久野 正俊	西部	鈴木 規正	中小体連	壁谷 美由紀
中根 徳男	遠山 帆波		中村 一哉		
府相	愛葉 猛	塩津	小林 洋二	委員長推薦枠	山口 大輔
	○ 市川 仁史		○ 岡田 育子		五十嵐 照樹
河合 一弘			畑田 和彦	鈴木 義雄	
蒲郡	荒島 貴幸				
	○ 畑田 正雄				
	山崎 正行				

◎ : 委員長、○ : 副委員長